

# 中央小学校だより

平成30年 5月 21日 中央小学校 学校通



## さわやかな季節は、落ち着いて学習に向かえる季節

先週は気温が高くなり暑いぐらいの日もありましたが、風がさわやかで、気持ち良かったですね。でも朝晩は少し肌寒かったりして、服装の調節が難しかったです。ちょっと気候変動が気になりますね。

5月というと梅雨までの間、気持ちの良いさわやかな日が何日かあります。連休の疲れもとれ、落ち着いて学習に取り組めるときです。中央小学校では学習の合間に、体力テストを学年単位で実施しています。毎年実施して、昨年の結果と比較し、どれだけ体力や運動能力が向上したかを見ていきます。子どもたちにも自覚を促し、体力・運動能力向上に向けて、25分休みの外遊びや体育の授業を工夫していきます。

様々な学校での活動において「自分から」「進んで」取り組めるように「子どものビジョン」を作りました。各クラスに掲示をし、教師も、子どもたちも、意識をして頑張っています。



## 自分からできる 中央小の子どもたち

◎授業では自分の考えを  
発表します。

◎家でも勉強をしっかりと  
し、読書もします。

◎友だちのことを考えて  
声をかけたり、行動し  
たりします。

◎休み時間は運動場でし  
っかり遊びます。

◎体育の授業は汗をかく  
ぐらいがんばります。

◎身近な自然をいっぱい  
見つけます。



ご家庭でも、「家でも勉強をしっかりとし、読書もします」についての声掛けや見取りをよろしくお願いします。

# 授業は楽しい③

## 2年生 国語 漢字を正しく書くのはむずかしい!

漢字を習い始めて2年目の2年生。漢字プリントを終えてから、子どもたちに一字一字黒板に書いてもらうことにしました。「黒板に字を書く」というのは子どもたちにとってはハードルが高いです。鉛筆をチョークにもちかえるのですから。

まず「風」という字。「風」の部分になかなかうまくかけません。右側は中にはねるのか、外にはねるのか・・・子どもたちは細かいところをしっかりと見て、外に向けてはねるということに気づきます。その次は「春」この中の部分が目になっている人はいませんか?」先生が突っ込



みを入れます。次は「晴れる」子どもたちからいろいろな意見が飛び出します。「の部分」の方がもう少し大きい方がいいです。」大きく書き直し。でも「左側の(ひへん)の書き順がちがいます。」ひへんの書き順を正しく書くと今度は「の書き順がちがいます。」「晴れる」という字は、子どもたちにとって漢字のパーツのバランスや書き順が難しいようです。「それじゃあ一度漢字ドリルで確認しよう」と先生。

最後は「気」という漢字。これも(きがまえ)と中の部分のバランスが難しかったです。それでも2年生は粘り強く頑張っていました。正しくバランスのとれた漢字を書くために。

## 4年生 算数 「分度器の使い方」

角度を測るための分度器。図形の学習です。分度器とはどんなものかの話のあと、気づいたことを出し合いました。

- 半円です
- 右からもでも左からも角度がわかります
- 細かいメモリがついています
- メモリが2通りあり色分けされています

子どもたちの気づきから先生が課題を出します。「なぜ2通りあるんだろう。右・左両方から測れるって? どういうことかな。測り方習ってないけど考えてみて」

- 分度器を線に合わせる
- とんがっているところ(角)を中心に合わせる
- メモリを読む。

子どもたちが見つけてきたことに突っ込みを入れます。「どっちのメモリを読むの?」子どもたちは考えます。ここが肝心なところです。「中心をあわせたところから」「0のところから」「分度器の左を線に合わせたら左から読む」子どもたちはわかっているようですが、もう一息です。授業の最後の方で「中心をずらして測っても角度が測れるかも」という考えも出ました。「明日確かめてみようね」

分度器ひとつで、いろいろな意見が出て、いつの間にか「使い方がわかる」という課題に到達した子どもたち。正しく角度が測ることができるように何度も練習してみようね。

